

テスコン活動における チームビルディング事例 ～わんだーズ♪のチームづくり～

2017/09/08

パナソニックITS株式会社

開発センター

常盤 香央里

自己紹介

* パナソニックITS株式会社

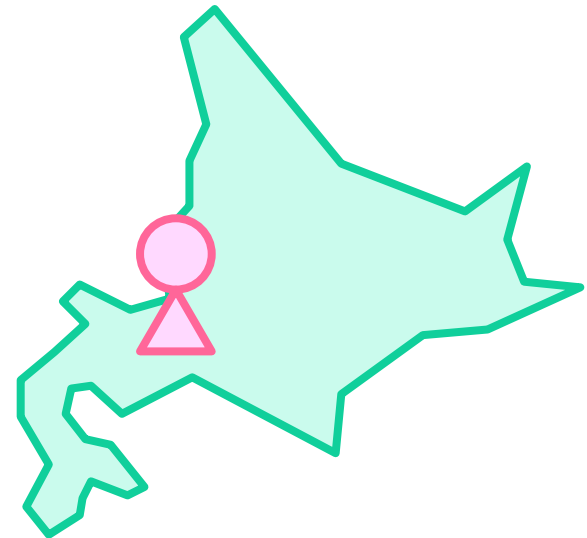
- * 車載系の組込ソフトウェア開発12年
(開発→仕様→プロマネ→システムテスト&環境マネジメント)

* 北海道札幌市出身

* 社外活動

- * WACATE実行委員
- * テスト酒場@関東幹事

- * 人ありきの組織運営をしたい！
→ファシリテートやチームビルディングの技術に興味



目次

- * はじめに
- * 第1話：お通夜状態を回避しよう！～突然のマシュマロチャレンジ～
- * 第2話：みんなの納得感ってなあに？～全員参加必須運営～
- * 第3話：8人いても大丈夫！～ボクたちの活動コンセプト～
- * 第4話：ギャップを埋めたいなあ...～ワークショップ形式でひとまわし～
- * 第5話：分かりやすい提出物ってなあに？～PFD形式でヒアリング～
- * 第6話：伝わりやすい提出物ってなあに？～Whyからはじまる...～
- * おわりに

テスト設計コンテスト'17に出場！

わんだーズ♪のメンバーと方針

同じ会社の様々な人々がわんだーズ♪結成！
テストで得た技術を真摯に活用する！

Page 1

あらすじ

Page 2

テスト計画を考えよう♪

Page 3

テスト要求の源泉を集めよう♪

Page 4

テスト要求分析をしよう♪

Page 5

テストアーキテクチャを考えよう♪

Page 6

テストケースを作ろう♪

Page 7

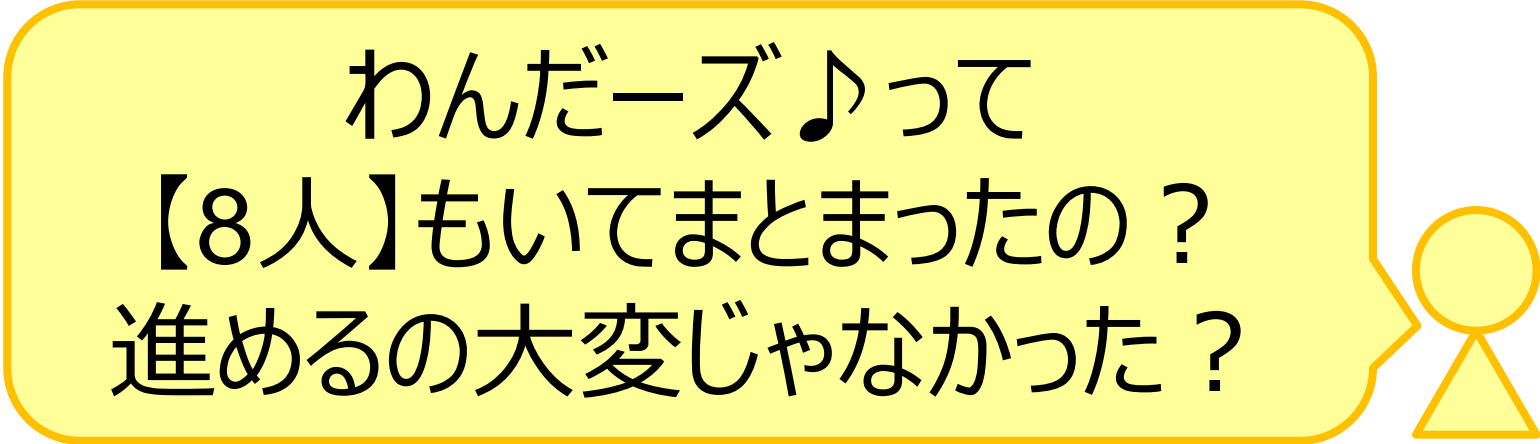
わんだーズ♪のテストができたよ

Page 8

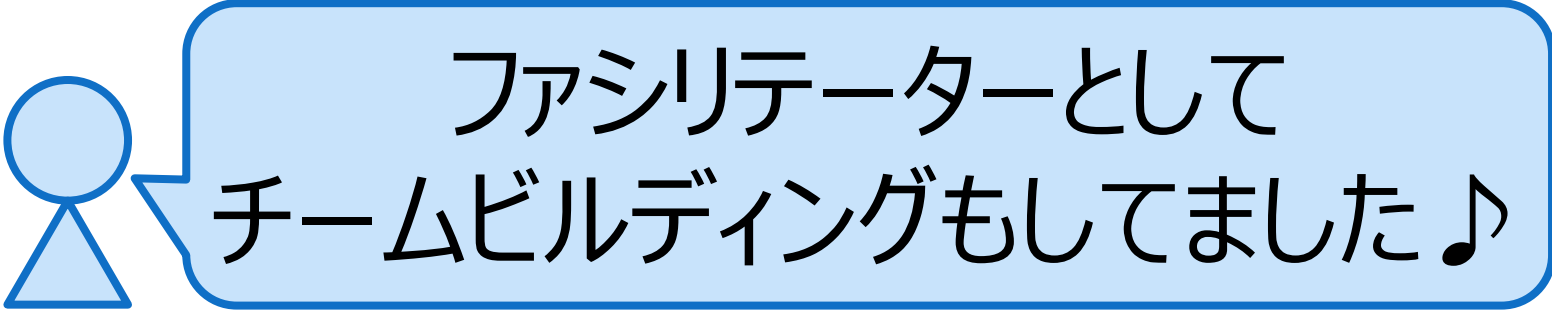
社内8名でわんだーズ♪を結成
初参加で準優勝！

テスコン会場での一幕

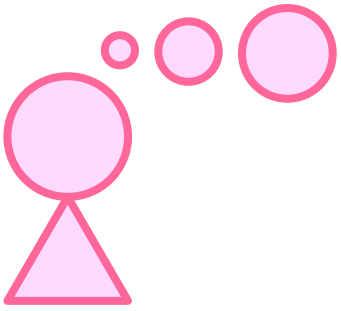
わんだーズ♪って
【8人】もいてまとまったの？
進めるの大変じゃなかった？



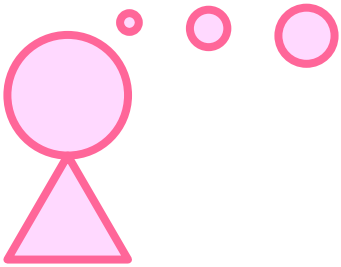
ファシリテーターとして
チームビルディングもしていました♪



ファシリテーターによるチームビルディング



テスト技術だけでなく、
ファシリテートの
技術もあるよね！



業務にも使えるし、
事例を紹介しよう！

ファシリテーターによるチームビルディング

困りごとの場面をしっかりと捉える

回避／乗り越えることを検討する

適用する技術・手法・事例を選択する

チームの局面に合わせて
カスタマイズして適用する

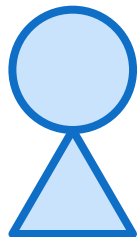
効果が得られる😊

第1話

お通夜状態を回避しよう！ ～突然のマシュマロチャレンジ～

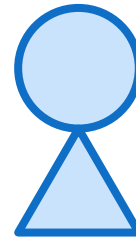
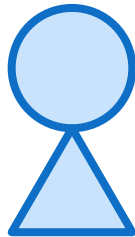
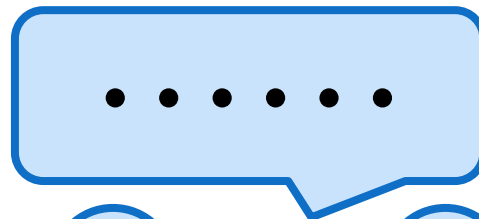
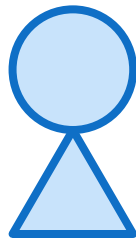
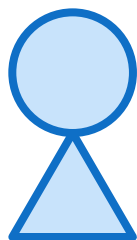
【困り事】

キックオフがお通夜状態...

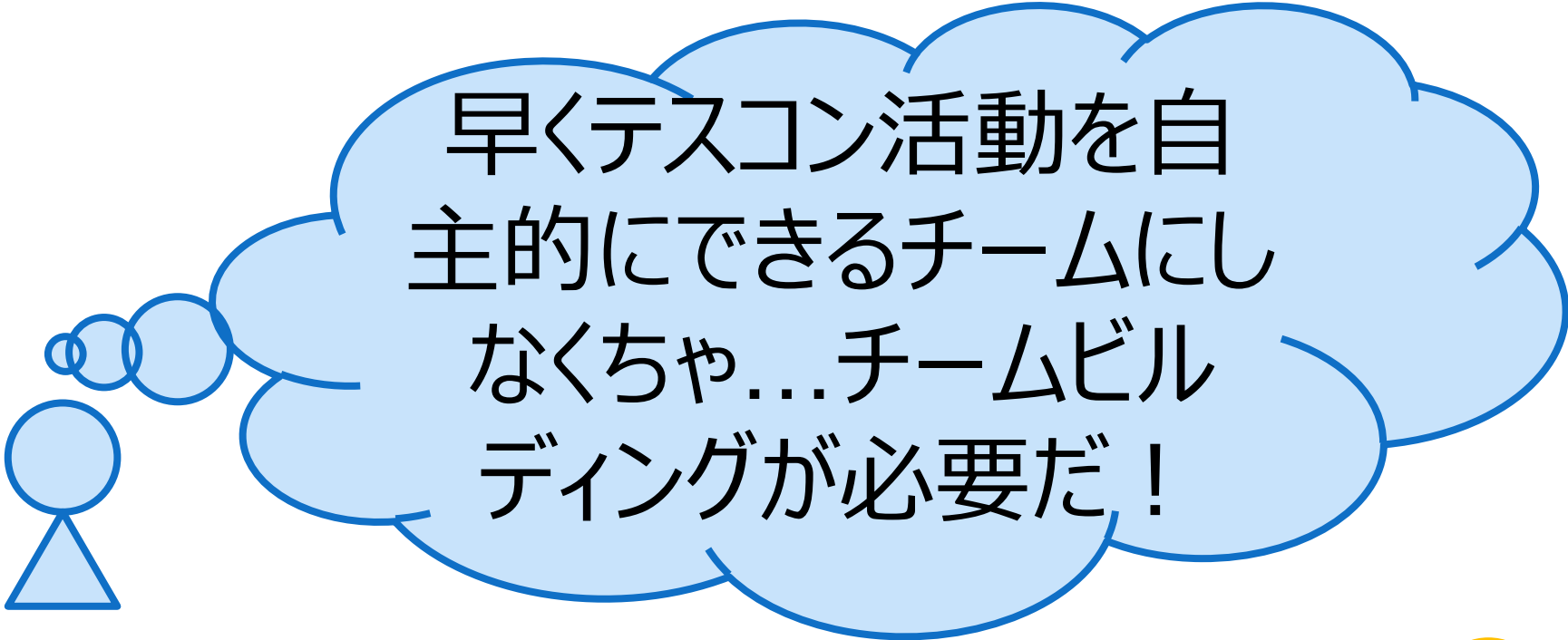


こんな感じで進めます！


みんなで楽しみましょう♪



【検討】



早くテスコン活動を自主的にできるチームに
なくちゃ...チームビルディングが必要だ！

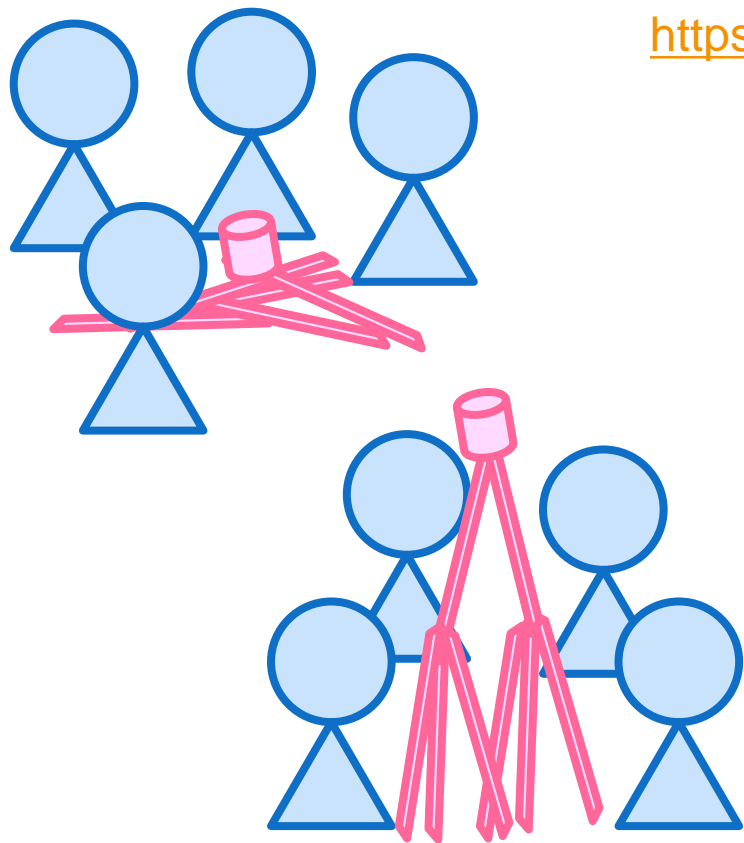


マシュマロチャレンジ知ってる？

【適用】

前置きなくマシュマロチャレンジ！

https://www.ted.com/talks/tom_wujec_build_a_tower



【効果】

議論するより
まずは手を動かしてやってみよう♪
の空気をチームに生みだせた！

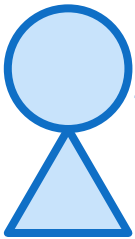

お通夜状態から、たった30分で
話しやすさが生まれて距離が縮まる！

第2話

みんなの納得感ってなあに？ ～全員参加必須運営～

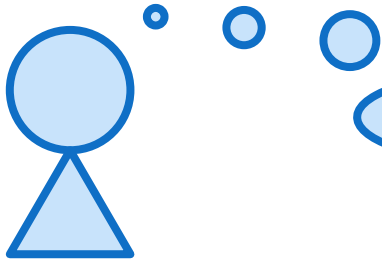
【困り事】

ハードやソフト、経験年数...
多様性を活かしたいけど
どうしたらいいと思う？

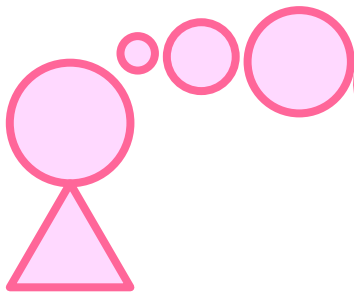


8人も集まってやるんだし、
みんなが主体的に参加
できるようにしたいですね！

【検討】



全員の意見を尊重
するには...



意思決定の場面を
意図的にファシリテー
トしてみよう

【適用】

最初にチーム名を決める場面

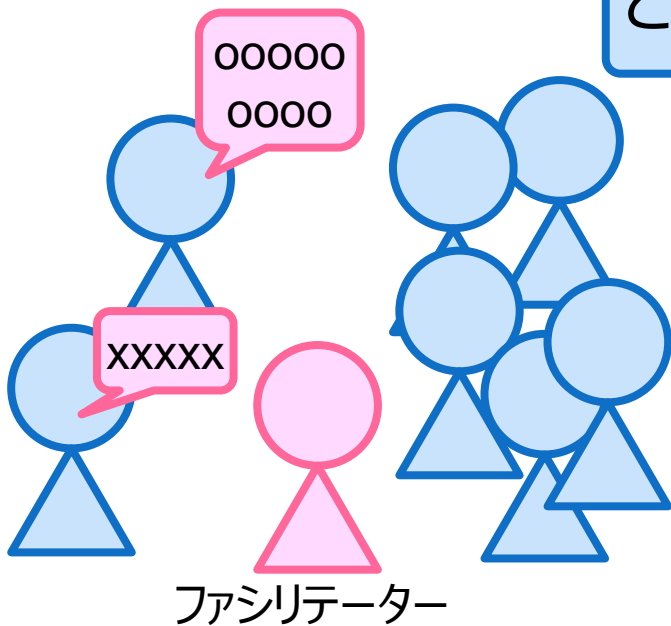
候補を出し合って話し合う

とりあえず多数決を試してみる

少数派の反論を深掘り

納得感が出るまで議論

全員の合意を得て決定！



【効果】

必ず意見をいう&きく！という場の形成

全員参加が必須！という
運営スタイルを確立！

☹️議論が長引き、意思決定に
想定以上の時間を要してしまうことも...

第3話

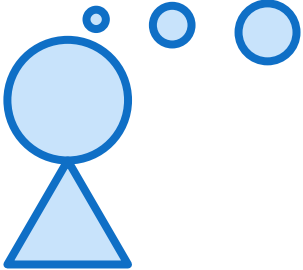
ギャップを埋めたいなあ...
～ワークショップ形式でひとまわし～

【困り事】

メンバー間にはギャップがある

8人中7人がテストコン初参加

8人中4人が
ソフトウェアテスト歴0～2年



このままテスト設計に入るのは難しいよね...

【検討】

レベル感を合わせつつ
スムーズに進めるには
とっつきやすいのって
なにかなあ？

【適用】

工程を2周させよう！
1周目はワークショップ
形式にしちゃおう♪

【効果】

メンバーがテスト設計の流れを体得！

各自で作業を見積もれるようにできた！

各自が得意・やりたいことを把握できた！

本番（2周目）は分担できちゃう♪

第4話

8人いても大丈夫！ ～ボクたちの活動コンセプト～

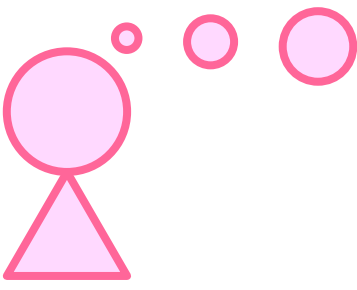
【困り事】

8人いる...
分担する時もある...
意見が分かれて
迷走するかも...

【検討】

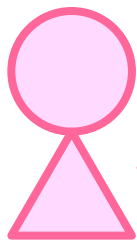


大人数で上手くいっ
てるプロジェクトって？



【活動コンセプト】
を共有してる！

【適用】



こんなコンセプトをつくりました！

なあに？なあにっ

とある
アニメ
の
動物

やりたいことを
納得できるまで
トコトン
突きつめよう♪

テスト設計を
楽しもう♪

【効果】

迷った時のコンセプト！で
迷走を回避して運営できた♪

迷った時のコンセプト！から
新しいアイデアが生まれることも😊



第5話

分かりやすい提出物ってなあに？ ～PFD形式でヒアリング～

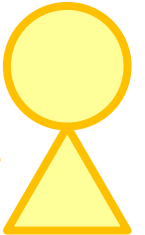
【困り事】

テスコン予選でのフィードバック

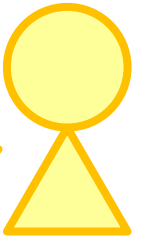
発表<は>良かった！



文書点で損しているよ



提出物のバランスが偏っている



【検討】

提出物の評価が低い！

過去優勝チームの提出物と比較

流れやつながりが分かりにくいんだ！

提出物の改善手段を検討

つくったものとやったことをつなげよう！

【対策】

各メンバーからヒアリングしながら
それぞれのPFDを書いて整理

全部のPFDを並べて繋げながら
粒度やバランスを調整

PFDを骨格にした構成を検討

PFDを骨格に提出物作成へ

PFD

成果物

プロセス

成果物

<http://soft-koha-hp.la.coocan.jp/process/PFDform3.pdf>

【効果】

みんなで進めてきたテスト設計の
流れ・つながりを明らかにできた

お互いのプロセスを明確に共有でき
提出物の粒度を揃えやすい状況に！

提出物全体のバランスを良くできた

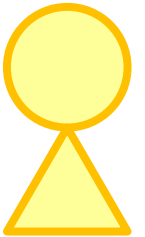
第6話

伝わりやすい提出物ってなあに？
～Whyからはじまる...～

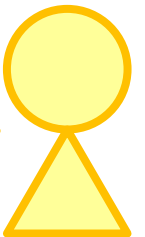
【困り事】

テスコン予選でのフィードバック

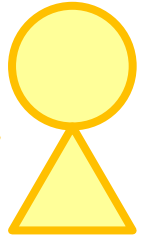
やったことの説明だけの
報告になっている



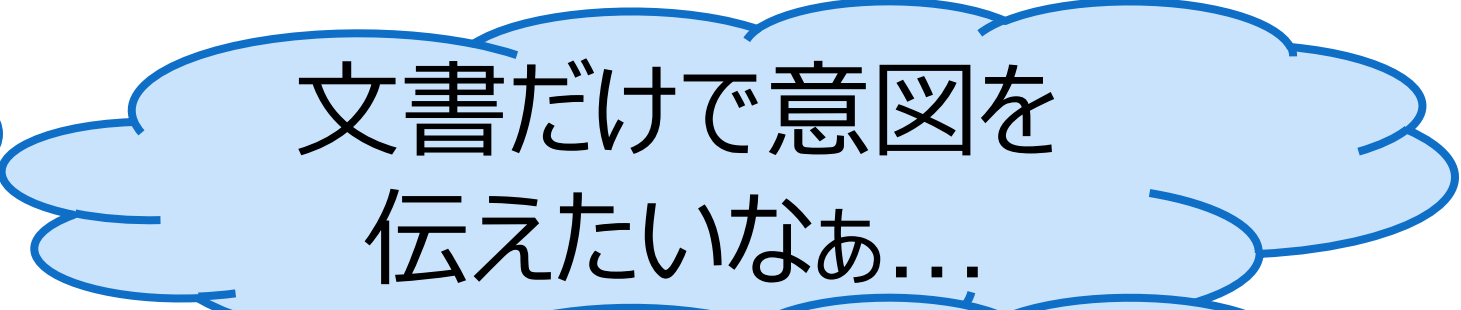
提出物はお客さまに
出す資料と思って...



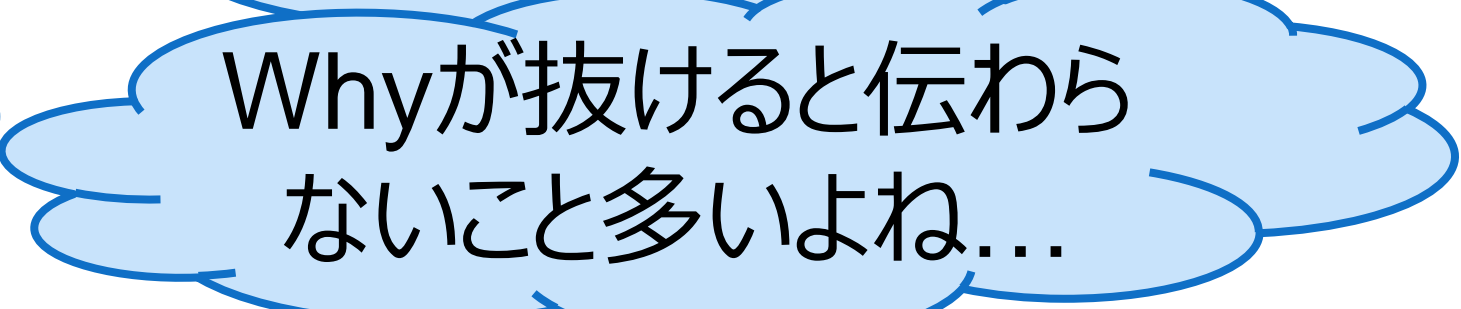
読む人のことも考えること！



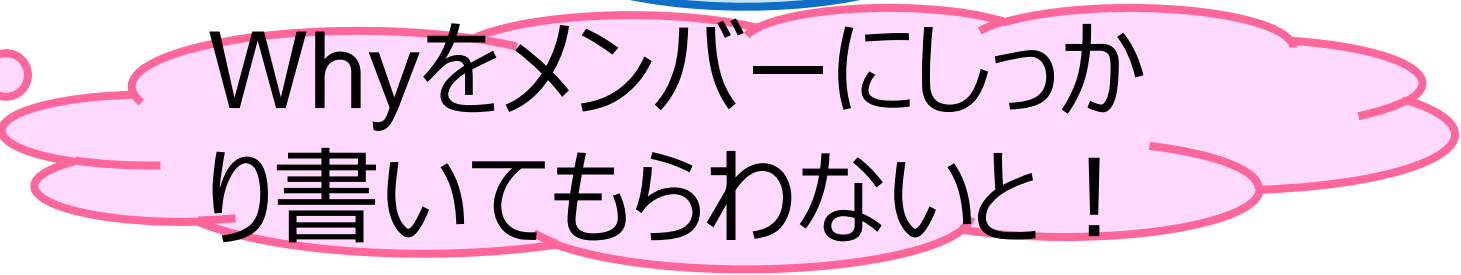
【検討】



文書だけで意図を
伝えたいなあ...



Whyが抜けると伝わら
ないことが多いよね...



Whyをメンバーにしっかり
書いてもらわないと！

【対策】

こんなフォーマットを用意

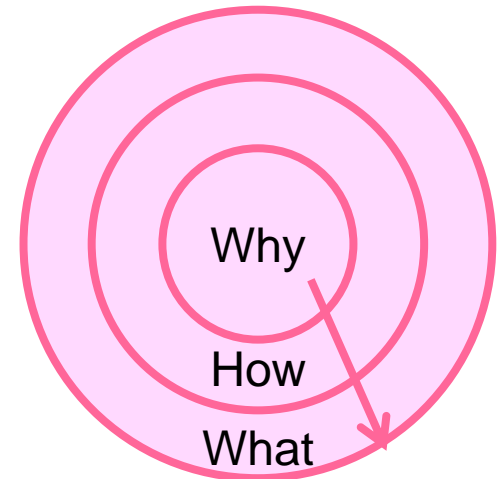
○○で××を行う

Why :

How :

What :

Whyからはじまる
ゴールデンサークル



https://www.ted.com/talks/simon_sinek_how_great_leaders_inspire_action

【効果】

やったことの説明 → 意図を伝える提出物

全員ヒアリングしなくても揃った記載に！

ウリが浮かび上がって見えてきた♪

☹️Whyの表現をするのに悩むことも...

おわりに

伝えなかったこと

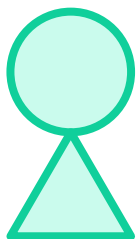
困りごとの場面をしっかりと捉える

回避／乗り越えることを検討する

適用する技術・手法・事例を選択する

チームの局面に合わせて
カスタマイズして適用する

効果が得られる😊



おしまい

ご清聴ありがとうございました